

2014年度 新体操 日本中体連ルールについて

全国中学校体育大会の採点規則は、日本体操協会制定新体操採点規則2013-2016年版ジュニアルールを採用する。(2014.4.30までのホームページ確認事項採用) 一部中体連ルール適用

※ ヘルプデスクについては生徒に不利益が生じない限り採用していく。

1. 音楽について

- ①伴奏音楽に使用するCDの記載(総則P. 3 1.5.7)不備に対するコーディネータージャッジからの減点はされない。
- ②声あり(歌詞つき)の使用について、団体は使用してもしなくてもよい。個人は、2種目中1種目の使用を許可される。

※ 申告書には記入すること。(総則P. 3 1.5.3)

2. 審判団について

- ①団体・個人とも、**難度(D)**は4名で**実施(E)**は5名で行う。
- ②点数計算について、実施Eが5名の場合3つの中間点は、小数点第4位を切り捨てし第3位までを表記する。

3. 服装について

- ①レオタードは日本体操協会採点規則を適用する。
- ②練習着も含め、セパレートタイプ(露出度の高いもの)・肩ひもの細いダンス用のレオタードは禁止する。
※ ただしセパレートでもお腹が見えないタイプは許可される。
- ③マークは3cm×3cm以上の学校マークを(学校名・校章・略称・イニシャルでも可とする。)前面ウエストより上につける。

4. 手具について

- ①クラブはプラスチック・ラバーのいずれでもよいが検定品とする。
- ②ロープのラッピングはルールブック通りとする。
- ③団体のリボンの長さは4m80以上とする。それに伴い、重さを28グラム以上となる。(21年度より適用)

年度	団体	個人	開催地
25	フープ5 決定	リボン・ロープ決定	三重県
26	フープ5 決定	リボン・ロープ決定	香川県
27	ボール5 決定	ロープ・フープ決定	北海道
28	ボール5 決定	ロープ・フープ決定	福井県
29	未定	未定	九州ブロック
30	未定	未定	中国ブロック

※ 開催地ローテーションは上記のとおりとなるが、国体や高校総体等の関連で変更も考えられる。

5. 同順位の決め方

全国中学校選手権大会においては同点は同順位となるが、ブロック枠の決定はルールブック(P. 46)参照し個人総合は1種目の最終得点が、団体はEスコアの決定点が最も高いチームとなる。(優先順位あり)

ブロック大会の運営について (県、地区等の予選も含む)

各ブロック大会及びそれ以下の予選大会においては、それぞれの地域の実情に応じ、難度の見方や審判数について十分に協議し、共通理解のもとに運営すること。